

講師

大山達雄 氏

福知山公立大学客員教授・政策研究大学院大学名誉教授・
日本OR学会会長

講演
内容

オペレーションズ・リサーチ(OR)は1950年代に軍事部門における最適戦略決定のための理論として誕生以来、民間部門における科学的意思決定手法として経営戦略の計画策定に大いに役立った1960—1980年代を経て、現在は公的部門におけるさらなる応用を中心に模索状態が続いている。本講演では、統計学を中心とする社会システム分析手法の一つとして位置づけられるORが、公共政策分析手法としてどのように政策の策定、実施、評価に用いられてきたかを自らの政策研究機関における教育研究経験をもとに紹介する。特に自然災害に見舞われることの多いわが国の防災・減災政策の策定にORがどのように貢献しうるかに焦点を当て、ORの有する将来課題と共に紹介する。

日時 2018年2月10日(土)
14:00~17:00 受付13:30~

場所 福知山公立大学
4号館
4階会議室

参加費 無料
定員 25名

申込みの際は氏名・住所・連絡先をお伝え下さい



福知山公立大学客員教授・政策研究大学院大学名誉教授・
日本OR学会会長

大山達雄 氏

Tatsuo Oyama

講師略歴

1969年東京大学工学部計数工学科卒業、同大学院工学系研究科応物部門修士課程修了後、電力中央研究所経済研究所入所。1973-77年米国コーネル大学大学院工学部OR部門においてPh.D取得。埼玉大学教養学部、大学院政策科学研究科教授を経て、政策研究大学院大学政策研究科教授。OR、公共政策分析、数理モデル分析の教育研究に従事し、研究科長、副学長、理事などを歴任。2016年政策研究大学院大学名誉教授。

申し込み・お問合せ
福知山公立大学 北近畿地域連携センター
〒620-0886 京都府福知山市字堀3370
福知山公立大学 2号館1階

主催：福知山公立大学市民学習・キャリア支援センター
協力：福知山公立大学北近畿地域連携センター

Kita-re

TEL：0773-24-7151

FAX：0773-24-7152

Email：kita-re@fukuchiyama.ac.jp